

机にたまつた
名刺が売上にかわる

3ステップ マーケティング

3 STEP MARKETING

自動で売れるセールスの

仕組みを作る方法

富田 竜海

Tomita Tatsumi

LINE公式
アカウント
×
3ステップ

●はじめに

本書を手にとつていただきありがとうございます。

この本は、現在あなたが行っている事業をもつと成長させていきたい、よりお客様に満足いただける商品やサービスを提供したいという成長意欲の高い経営者やマネージャー層の方々に向けて、現代の日本人が最も触れる機会の多いデジタルインフラであるLINE公式アカウントを活用し、これまで何枚と交換しては貯め続けてきた名刺に記載のある方々と再び関係を構築し、ビジネスに繋げるまでの具体的なノウハウを一冊にまとめました。

業種・業態によって、少しずつ調整が必要ではありますが、基本的に大切な考え方を見込み客との出会いを大切にし、ご縁があった方々に対して定期的な情報発信を行い、価値ある情報を先にギブすることで信頼関係を構築し、商品やサービスを販売をは全て同じです。

見込み客との出会いを大切にし、ご縁があった方々に対して定期的な情報発信を行い、価値ある情報を先にギブすることで信頼関係を構築し、商品やサービスを販売を行

通じて最終的には相手の課題を解決すること。

これは今後世の中がどんなに便利になろうが、どんなツールが生まれようが決して変わらない真理だと思います。

この本に書かれていることは、LINE公式アカウントなどのツールが生まれる以前は人がアナログで行っていたことを最適化したものばかりです。

見込み客や既存顧客のリストを集めること、リストのニーズを汲み取り定期的に有益な情報を提供すること、商品やサービスを購入してくださったお客様に対し満足感を提供するなど、定期的にケアを行うこと、お得意様に対しても特別な商品やサービスを用意し更に満足していただくことなど。

これらは全て商売という概念が生まれたころから一部の優れた商売人達が行つてきた手法です。

人手不足の現代において、これらを全てアナログで行うのはなかなか大変ですが、

あらゆるツールを活用することで、本来全て手作業で行っていた作業のかなりの部分を効率化することができます。

そして、その浮いた時間やコストを使い、顧客満足に繋がるサービス提供や商品開発、カスタマーサポートなどに当たることで、確実にお客様満足度を高め、最終的には事業を成長させていくことが可能です。

僕はこれまであらゆる業種・業態の企業に対してコンサルティングを行ってきましたが、不調な業界においてもどんどん業績を伸ばしている企業もあれば、右肩上がりの成長産業であるにも関わらずたつた数年で消えていく企業もたくさんあります。

伸びている企業の共通点といえば、やはり既存顧客を大切にしていること。そして、時代に合わせて商品やサービスはもちろん、見せ方や提供方法、集客方法など常に改善を繰り返していることだと思います。

せつかくこの本を手にとったださったからには、何か一つでも実践いただき、仮

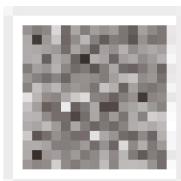
に上手くいったとしても上手くいかなかつたとしても、なぜそういう結果になつたのか分析し、改善を繰り返してみてください。

優れたマーケティングは一朝一夕では出来上がりません。

何度も何度もトライアンドエラーを繰り返し、どうやつたらもつと良い結果が出るのかを悩み抜いた先に少しづつ精度が高まっていくものです。

もし、この本で紹介している内容について疑問・質問などあればこちらのQRコードよりLINE公式アカウントに友だち追加いただきメッセージをいただければ、何度でも無料で回答します。

ぜひあなたのビジネスに当てはめながら本書を読み進めてください。



Chapter
0.1

貯まりに貯まつた名刺が 売り上げに変わる

- 01 貯まりに貯まつた名刺は宝の山
- 02 個人情報をビジネスに活用しよう
- 03 個人情報をビジネスに活用した成功事例

24

20

14

Chapter
02

自動で売れるセールスの 仕組みと商品構成

01 仕組み化することで自動で売れる	48
02 自動で売れるセールスの仕組みとは	67
03 友だち追加につながる特典を用意する	74
04 セールスする集客商品と収益商品	77
05 見込み客の興味を惹く集客商品の作り方	80
06 収益を最大化する収益商品の作り方	83

Chapter
03

LINE公式アカウントで セールスの自動化

- | | |
|-----------------------|-----|
| 01 LINE公式アカウントで設定すること | 106 |
| 02 決済システムに登録しよう | 98 |
| 03 レステップで設定すること | 95 |
| 04 レステップ活用のフロー | 92 |

07 商品セールスにつながる特典も用意する

Chapter
04

名刺獲得からLINEの友だち追加をしてもらうまでのフロー

- | | |
|------------------------|-----|
| 01 まずは名刺交換からはじめよう | 146 |
| 02 獲得した名刺を整理しよう | 133 |
| 03 名刺の住所へハガキを送付しよう | 126 |
| 04 名刺のメールアドレスにメールを送ろう | 122 |
| 05 SNSアカウントでも友だち追加を促そう | 114 |

Chapter
05

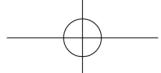
LINEの友だち追加から 集客商品セールスまでのフロー

- | | |
|-----------------------------|-----|
| 01 集客商品をセールスするまでのフロー | 186 |
| 02 友だち追加直後のあいさつメッセージでリサーチする | 177 |
| 03 リサーチ後にしつかりと教育しよう | 175 |
| 04 まずは自動でセールスするシナリオ配信 | 171 |
| 05 成約者には感謝とお願い | 165 |
| 06 未成約者にはアンケートやダウンセルで追撃 | 162 |

Chapter 06

・ 繼続的に関係性を高めて ・ 収益商品をセールス

01 収益商品をセールスするまでのフロー	228
02 収益商品をセールスするためのプロセス発信	224
03 成約率を上げるリスクリバーサル	215
04 未成約者には個別相談でクロージング	203
05 繼続的に関係性を高めて定期的にクロスセル	194
06 ジョイント・ベンチャーでレバレッジをかける	190



2大特典!!!!

『LINE公式アカウント運用アイディア135選』

『LINE公式アカウント活用無料コンサルティング』

LINE公式アカウントを運用するうえで、以下の3つのポイントをしっかり抑える必要があります。

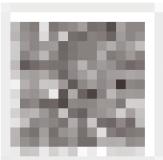
- ・どのように友だちを集めるか？
- ・友だちに対してどのような配信を行うか？
- ・配信を通じてどのようにセールスに繋げるか？

とりあえず友だちを集めて、何となく配信し、気まぐれでクーポンを送るといった運用ではなく、ゴールから逆算した運用計画を考えたうえで戦略を立てると成果に繋がりやすいです。

本書でもいくつか具体的な事例を紹介しましたが、弊社でクライアントをサポートする際によく活用しているLINE公式アカウント運用アイディア135選を無料でプレゼントしますので、ぜひ活用ください。

また、日常生活を送るうえでも街中の広告物やお店のポップ、TVコマーシャルなどで優れたアイディアがないか探してみてください。優れたアイディアを見つけたらどうしたらあなたのビジネスに取り入れができるか、どのようにLINE公式アカウントを掛け合わせるか、そういった日常の思考習慣がキラリと光るマーケティング施策を生みます。

もし、あなたが今解決したい課題をLINE公式アカウントを使って解決出来るのが知りたい、相談したいなどあれば本書を読んでくださった方限定で無料のZOOMコンサルティングを行います（最大1時間程度）。ぜひ、こちらのURLよりお問い合わせください。



https://www.makuake.com/project/line-conse...

